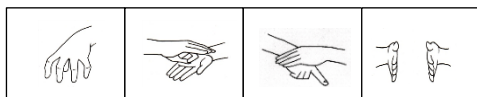


助詞の使い方まとめ

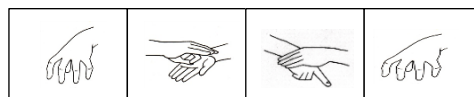
(氏名)

1. 助詞「で」には、下の図のような 4つの使い方があります。次の「で」は、どの使い方ですか？

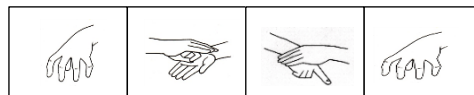


(動作) (道具) (原因) (範囲)
(行為) (方法) (理由) (期限)

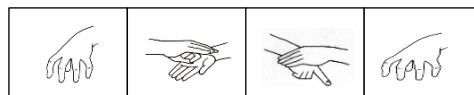
① 先生が ^{かみ}紙を はさみで ^き切りました。



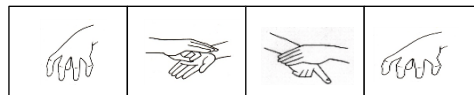
② 私は ^{としょかん}図書館で 勉強 しました。



③ ^{あね}姉は かぜで 学校を 休みました。



④ ^{なつやす}夏休みは ^{あした}明日で ^お終わります。



2. 助詞「に」には、下の図のような 4つの使い方があります。次の「に」は、どの使い方ですか？



(行先) (存在) (対象) (時数)

① 父は 6時に ^{かえ}帰ります。



② 夏休みは ハワイに 行きます。



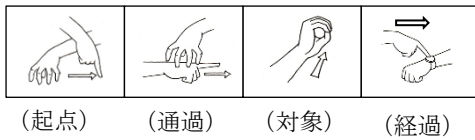
③ 本は ^{つくえ}机の上に あります。



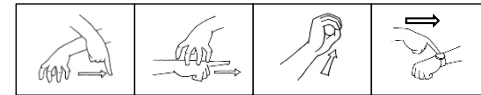
④ ^{てがみ}手紙を 先生に ^{わた}渡してね。



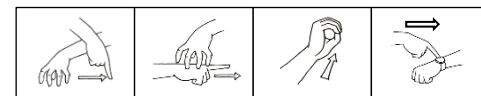
3. 助詞「を」には、下の図のような4つの使い方があります。次の「を」は、どの使い方ですか？



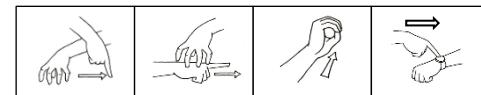
① 私は ジュースを ^の飲んだ。



② 車が ^{いえ}家の^{まえ}前を ^{とお}通った。



③ 8時に 家を ^い出た。



④ ^{じこく}時刻は 12時を ^す過ぎました。

